

鶏肉情勢

令和3年12月8日 更新

全農チキンフーズ㈱

| 項目 | 内容 |
|----|---|
| 供給 | <p>1. 国内</p> <p>(1) 生産・処理動向調査((一社)日本食鳥協会令和3年11月下旬実施)によると10月の推計実績は処理羽数63,244千羽(前年比99.1%)・処理重量189.8千ト(同99.7%)となった。前月時点の計画値より処理羽数は0.3%上方修正し、処理重量も0.6%上方修正となった。処理羽数・重量ともに前年並みで推移しており、各主要産地で増体も良く、気候の良さが好調な増体を維持できたことが同え、全体的に安定した生産状況となった。</p> <p>(2) 生産見込みは11月以降もほぼ前月時点での計画と同水準の見通しとなっており、12月も処理羽数が前年同月比で100.7%、処理重量で99.4%と前年並みで推移すると見込まれ、年内の出荷については大きな変化はなく、予定通りの供給となる見通し。一部では気温低下により大腸菌症による育成率低下が発生している農場も聞かれるが、年末の特需期を迎え、現状以上に各産地の増体向上に期待したい。全国的な人手不足等で各産地、副産品(小肉・ハラミ・脂等)の製造が減少しており、今後も数量調整が見込まれる。</p> |
| | <p>2. 輸入</p> <p>(1) 財務省11月26日公表の貿易統計によると令和3年10月の鶏肉(原料肉)の輸入量は5万1,212トで前年同月の実績を6.9%上回った。11月以降の見通しについてはタイでのコロナウィルスの影響で労働者不足が続いており、工場の全面的な再開の目途がたっておらず、工場稼働に大きな影響が出ている。タイ産の輸入量は減少傾向であるが一方で、ブラジル・アメリカからの輸入量は大きく伸長しており、今後も増加が見込まれる。骨付きもや正肉等の価格も世界的に旺盛な需要増加に加え、飼料の高騰、為替動向も加わって高価格の仕入になるのではと推測される。</p> <p>(2) 鶏肉調整品の輸入量は3万5,194トで前年同月比89.8%と前年を大きく下回る結果となった。コロナの影響で工場稼働が落ちているタイ産が前年実績を24.2%も下回ったのが大きな要因と推測される。一方で中国産の輸入量は前年同月比117.6%と増加している。クリスマスを抑える中、一部コンビニではクリスマスチキンの予約を一時休止するなど、影響が出ている。量販店でも輸入原料を使用した商品を国産原料に変更するなどの動きも聞かれるため、国産鶏肉の拡大も見込まれる。</p> |
| 需要 | <p>1. 家計消費</p> <p>(1) 総務省統計局発表の家計調査報告によると、令和3年10月、全国一世帯当たりの生鮮肉の消費(購入)は数量4,375g(前年比98.2%)、金額6,378円(同98.9%)と前年を下回った。鶏肉は数量1,559g(同101.4%)・金額1,424円(同100.0%)と、数量については9月同様に前年を上回る結果となった。一方、加工品については加工肉全般で金額1,472円(同97.3%)と前年を下回った。家計消費は外出の自粛等で弁当や冷凍調理食品を食べる人が増えたこと等により、低迷が続いていたが最近では鍋に欠かせない葉物野菜等の価格も安定してきており、気温の低下に伴い鍋需要も高まってくることから鶏肉消費が増加することが見込まれる。</p> |
| | <p>2. 量販・卸</p> <p>(1) 食品関連スーパー3団体の販売統計速報によると、令和3年10月の食品売上高は全店ベースで前年比101.4%と前年を上回った。一方で生鮮3部門の売上高は全店ベースで前年比99.3%、既存店ベースでも同98.1%と前年を下回った。また、畜産部門の売上高は約1,140億円で全店ベース(同99.3%)、既存店ベース(同98.3%)とも前年を下回った。「緊急事態宣言の解除による内食需要の落ち着きに加え、国内産、輸入品ともに価格高騰が続いており、販促を打ちにくく、伸び悩んだ。牛肉では価格上昇が続く、輸入牛が不振で、比較的価格が安定した国産牛が動いた店舗もみられた。豚肉は引き続き高値での推移に加え、鍋の需要が減少し不調となった。鶏肉も価格が上昇傾向にあり伸び悩んだ。ハム・ソーセージなどの加工肉は前年好調の反動で不振となった店舗が多い」と報告された。総菜部門の売上高は全店ベース(同106.1%)、既存店ベース(同103.9%)ともに前年を上回り、高水準を維持している。「外気温の影響か、寿司類や揚げ物類が好調とのコメントが多い。月前半は野菜相場の高騰により、サラダ関連惣菜が好調となった。近場への行楽や小規模イベントの再開により、弁当類も好調に推移した。夕方以降の人流の増加を見越して製造量を増やした店舗もみられた。引き続き、家飲み用の焼鳥やつまみ類も堅調に推移している」と報告があった。野菜価格は安定しているため、鶏肉を使用したの暖かい料理も増えるのではないかと期待される。</p> |
| | <p>3. 業務・加工筋</p> <p>(1) 日本ハム・ソーセージ工業協同組合調べによる令和3年10月度の鶏肉加工品仕向肉量は、前年比96.9%の4,549.6トとなった。うち国内物は同90.4%の3,535.1トと下回り、輸入物は同129.4%の1,014.トと上回った。前月同様に輸入原料を使用した加工品の製造量は多くなっており、原料価格の高騰も見込んでの製造かと推測される。</p> |
| 在庫 | <p>1. 令和3年(2021年10月)</p> <p>(1) (独)農畜産業振興機構の推計期末在庫では国産34.7千ト(前年比129.3%・前月差+0.9千ト)、輸入品108.2千ト(同80.7%・同+0.6千ト)と合計で142.9千ト(同88.8%・同+1.5千ト)となった。11月、12月の在庫についても前年を下回ると推測される。</p> |
| | <p>2. 見通し</p> <p>(1) (独)農畜産業振興機構の需給予測(令和3年11月25日公表)では、10月の出回り量は国産146.8千ト(前年比99.3%・前月差+11.5千ト)、輸入品48.0千ト(同91.9%・同▲0.1千ト)と合計で194.8千ト(同97.4%・同+11.4千ト)となった。前月の見込みでは少し上回る予測であったが前年を下回る見込み。ワーカー不足により工場の稼働に限られる中、タイからの正肉関係、加工品の輸入量は減少する見込みであるが代替えとしてのブラジル・アメリカ等からの輸入量は増加見込み。国産鶏肉在庫については年末商材等も少しずつ動いてくことや引き続き、むね肉・ささみの加工原料やペット関係等の需要の高まりもあり、減少が見込まれる。</p> |
| 相場 | <p>1. 令和3年11月動向</p> <p>(1) 令和3年11月の月平均相場は、もも肉619円/kg(前月比+16円)・むね肉333円/kg(同+5円)正肉合計で952円/2kgと前月比で21円上回り、前年比では4円下回った。もも肉は月初616円で始まり、下げもあったが全体的に上昇傾向となり、月末627円と11円高で相場の上昇が伺える。むね肉は月初332円で始まり、上げ下げを繰り返して緩やかな上昇傾向であり、月末338円と6円高となった。もも肉は切身等の鍋商材が動くようになり、需要の高まりが見られる。むね肉は依然として輸入鶏肉の影響もあり、むね肉相場は高水準を維持している。</p> |
| | <p>2. 見通し</p> <p>(1) 気象庁発表の向こう1か月の見通しによると、12月の気温は全国的に平年より高いと予測されている。外食・居酒屋等では営業時間の制限もなくなり、少しずつ賑わいもでてきているがコロナ以前には戻っていない。量販店では野菜価格も安定しており、本格的な鍋シーズンとなり、生つみれやもも肉切身、むねしゃぶしゃぶ用等の商品も多く並び、月の後半にはクリスマスも控え、骨付きもや丸鶏等の商品も加わり、豊富な品揃えになる。もも肉は最需要期を迎え、販売状況も良くなり、相場は上げの月平均640円と予測する。むね肉は依然として輸入原料の高騰に加え、唐揚げ原料等の加工筋向けの引き合いが強いため、持ち合いの月平均330円と予測する。</p> <p>(2) テーブルミートは依然、内食需要の増加に支えられており、輸入原料の不足が見込まれる中、クリスマスを迎え、輸入品を使用したフライドチキンやローストレッグは減少するのではないかと推測され、国産鶏肉の使用が期待される。今年のクリスマスは曜日まわりも良いことから、内食需要・中食需要ともに大いに期待される。</p> |

| 実績 | | | | | | | | | | | |
|--|------------|-------|----------|--------|----------|--------|---------|--------|-------|----------|------|
| 生産状況 単位:千羽、千トン、% | | | | | | | | | | | |
| | R3年10月推計実績 | | R3年11月計画 | | R3年12月計画 | | R4年1月計画 | | | | |
| | 数量 | 前年比 | 数量 | 前年比 | 数量 | 前年比 | 数量 | 前年比 | | | |
| 入雛羽数 | 71,537 | 99.9% | 61,484 | 102.6% | 68,782 | 99.0% | 66,640 | 100.9% | | | |
| 処理羽数 | 63,244 | 99.1% | 62,478 | 103.0% | 66,927 | 100.7% | 60,870 | 104.6% | | | |
| 処理重量 | 189.8 | 99.7% | 187.3 | 102.2% | 201.2 | 99.4% | 181.7 | 103.5% | | | |
| ※参考資料: ㈱全国食鳥新聞社発行「PMN」 | | | | | | | | | | | |
| 輸入動向 単位:千トン、% | | | | | | | | | | | |
| 品名 | 鶏肉 | | | 調製品 | | | 合計 | | | 比率 | |
| 履歴 | 当年 | 前年 | 前年比 | 当年 | 前年 | 前年比 | 当年 | 前年 | 前年比 | 鶏肉 | 調製品 |
| R3年7月 | 44.7 | 51.6 | 86.7 | 43.9 | 38.4 | 114.3 | 88.6 | 90.0 | 98.5 | 50.5 | 49.5 |
| R3年8月 | 46.9 | 40.3 | 116.4 | 44.1 | 33.2 | 132.6 | 91.0 | 73.5 | 123.7 | 51.6 | 48.4 |
| R3年9月 | 45.2 | 41.5 | 109.0 | 31.8 | 35.2 | 90.3 | 77.0 | 76.7 | 100.4 | 58.7 | 41.3 |
| R3年10月 | 51.2 | 47.9 | 106.9 | 35.2 | 39.2 | 89.8 | 86.4 | 87.1 | 99.2 | 59.3 | 40.7 |
| R3年累計 | 477.2 | 447.0 | 106.8 | 389.1 | 382.5 | 101.7 | 866.3 | 829.5 | 104.4 | 55.1 | 44.9 |
| ※参考資料: 財務省「貿易統計」 ※直近月は速報値 | | | | | | | | | | | |
| 鶏肉の消費動向(2人以上の世帯) 単位:グラム、円、% | | | | | | | | | | | |
| 履歴 | 数量 | | | 金額 | | | | | | | |
| | 当年 | 前年 | 前年比 | 当年 | 前年 | 前年比 | | | | | |
| R3年8月 | 1,449 | 1,473 | 98.4 | 1,341 | 1,348 | 99.5 | | | | | |
| R3年9月 | 1,546 | 1,401 | 110.3 | 1,383 | 1,327 | 104.2 | | | | | |
| R3年10月 | 1,559 | 1,538 | 101.4 | 1,424 | 1,424 | 100.0 | | | | | |
| R3年平均 | 1,508 | 1,544 | 97.7 | 1,379 | 1,409 | 97.9 | | | | | |
| ※参考資料: 総務省統計局HP | | | | | | | | | | | |
| 在庫状況(推定) 単位:千トン、% | | | | | | | | | | | |
| 履歴 | 国産 | | | 輸入品 | | | 合計 | | | | |
| | 当年 | 前年 | 前年比 | 当年 | 前年 | 前年比 | 当年 | 前年 | 前年比 | | |
| R3年7月 | 34.5 | 29.5 | 117.0 | 113.7 | 140.5 | 80.9 | 148.2 | 170.0 | 87.2 | | |
| R3年8月 | 34.9 | 28.0 | 124.6 | 111.4 | 139.0 | 80.1 | 146.3 | 167.0 | 87.6 | | |
| R3年9月 | 33.8 | 27.8 | 121.6 | 107.6 | 138.5 | 77.7 | 141.4 | 166.3 | 85.0 | | |
| R3年10月 | 34.7 | 26.8 | 129.3 | 108.2 | 134.1 | 80.7 | 142.9 | 160.9 | 88.8 | | |
| ※実績参考資料: 農畜産業振興機構 | | | | | | | | | | | |
| 相場(月別) 単位:円、% | | | | | | | | | | | |
| 品名 | もも肉 | | | むね肉 | | | 正肉合計 | | | | |
| 履歴 | 当年 | 前年 | 前年比 | 当年 | 前年 | 前年比 | 当年 | 前年 | 前年比 | | |
| R3年8月 | 583 | 596 | 97.8 | 308 | 272 | 113.2 | 891 | 868 | 102.6 | | |
| R3年9月 | 580 | 609 | 95.2 | 316 | 281 | 112.5 | 896 | 890 | 100.7 | | |
| R3年10月 | 603 | 632 | 95.4 | 328 | 292 | 112.3 | 931 | 924 | 100.8 | | |
| R3年11月 | 619 | 654 | 94.6 | 333 | 302 | 110.3 | 952 | 956 | 99.6 | | |
| R3年12月 | (640) | 687 | 93.2 | (330) | 311 | 106.1 | (970) | 998 | 97.2 | ※()は見通し | |
| R4年1月 | (650) | 711 | 91.4 | (320) | 314 | 101.9 | (970) | 1,025 | 94.6 | | |
| R3年平均 | 641 | 608 | 105.4 | 310 | 265 | 117.0 | 951 | 873 | 108.9 | ※1-11月平均 | |